

平成20年度 わくわく ときどき「夏休み工作スタジオ」 第3報

小中学生を対象に、ものづくりの面白さや達成感を体験してもらい、将来の「ものづくり産業」を支える人材として育つことを目的に、都立工業高校（6校）を会場に実施されました。
会場校である「都立総合工科高校」での子どもたちのものづくり体験の様子です。

テーマ1 「オリジナルキーホルダーとコップの製作」

8月19日～21日：午前は、自由に木を削った物を砂に埋めて金属を流し込み、キーホルダーを造りました。



テーマ2 「これは不思議？ 縦型・横型自由自在な家具を作ろう！ 基礎編」

8月19日～21日：12種類の部品を組立て、自由に形を変えてオリジナルの家具を作ります。
部品の組み合わせで、縦に長い家具にも、横に長い家具にもなります。
机の上の整理用小物入れとして最適です。



テーマ3 「楽しいオリジナルのウクレレをデザインしよう！」

8月19日～21日：ウクレレのボディに自分で考えた自由なデザインの絵を描き、オリジナルなウクレレを作ります。自分で組立てた自作のウクレレで演奏会も行いました。



テーマ4 「飛行機模型の製作」

8月19日～21日：レーザー光線を使って、ステンレスの板から部品を切り出し、飛行機模型を造ります。翼の交換で2種類の形に交換できるのが特長です。レーザーでアクリル板からケースを作り、自分の名前を彫り込んで机の上に飾ってください。



テーマ5 「これは不思議？ 縦型・横型自由自在な家具を作ろう！ 応用編」

8月19日～21日：12種類の部品を組立て、自由に形を変えてオリジナルの家具を作ります。基本編のキット部品にさらにオリジナルな加工を施して、自分なりの味わいを出した家具に仕上げました。



テーマ6 「とっても簡単、楽しいロボットづくり」

8月19日～21日：ひげのついたかわいらしいロボットです。上手にハンダを付けることが大変ですが、完成すると、おもしろい動きで楽しませてくれます。

